

とみしのさと

三次市立吉舎小学校だより

発行日 令和 8 年 6 月 15 日(月)
文 責 校 長 森 元 誠

学校教育目標 「自ら学び、考え、自立した行動ができる『きさ』の子ども の 育成 」
～主体的・対話的に学び、人を大切にする児童の育成～

6 年生 修学旅行

6月3日水曜日、4日木曜日、6年生は京阪神方面に修学旅行に行ってきました。心配されていた台風6号の接近の影響もなく、両日ともに過ごしやすい天候に恵まれ、充実した修学旅行となりました。保護者の皆様、児童の送迎や準備にご協力いただき、ありがとうございました。児童はバスの中でとっても元気に過ごしており、バスガイドさんから、「人数が少なくても、こんなに元気がいいのはすごい。」と言われるくらい、本当に元気に過ごしました。

1日目は、奈良の東大寺、京都の金閣寺、清水寺に見学に行きました。東大寺では、大仏の大きさに児童は驚き、「おーっ」と感嘆の声がでました。比較的観光客も少なく、全員が柱の穴くぐりをすることが出来ました。金閣寺もゆっくりと見学し、金箔の鹿苑寺を間近に見ることができました。金閣寺で入場券として配布された札は「金閣舎利殿 御守護」といって、家内安全、開運の願いが込められているそうです。



1日目の最後の見学地は清水寺です。清水の舞台を見学した後は、楽しみにしていたお土産の買い物をしました。予定より30分近く早く到着することができたため、時間をかけてじっくりお土産を選ぶことが出来ました。宿泊場所では、東大阪の石切温泉から見る東大阪の夜景を楽しみました。



4日木曜日は、キッザニア甲子園で、さまざまな仕事の体験をしました。キッザニア甲子園には、仕事を体験できる施設が86もあります。児童は、何の仕事を経験するか事前に調べて決めていました。多くの児童が、7つから9つの仕事を体験していました。人気があったのは、子ども用警察手帳をもらえる「警察署」や、サングラスを作る「眼鏡ショップ」、お寿司を作って食べることのできる「すし屋」などでした。

児童は、2日間の修学旅行で本物の歴史と文化に触れ、さまざまな仕事の体験をして仲間と交流を深めました。どの児童も、吉舎小学校の代表として自分で考え、仲間を大切にして行動し、感謝の気持ちをもって過ごすことができていました。かけがえない思い出と体験を、これからの6年生の成長に、生かしていきたいと思います。



6月12日金曜日、晴天に恵まれ、1～5年生は待ちに待った社会見学に行きました。

1, 2年生は国営備北丘陵公園に行きました。午前中は、木工クラフト体験をして、午後、公園内で元気いっぱい体を動かしました。「まだ帰りたくない。」と言いながら帰校しました。

3年生は三次消防署とショッピングセンターのゆめマートの見学です。午前中、ゆめマート見学では、お客さんのことを考えた販売の工夫を学び、買い物に来たお客さんにインタビューをしていました。



午後は、三次消防署の見学です。消防署の耐火服を着せていただいたり、できたばかりの新しい消防署の施設を見学させていただきました。

4年生は、向江田浄水場と三次クリーンセンターを見学しました。私たちの暮らしを支える浄水場で、水がどのようにきれいになっていくのか見学しました。



午後の三次クリーンセンターでは、ごみ処理の仕組みや、自然環境をまもる工夫、私たちができるリユースやリサイクルなどについて見学を通して学びました。今後、総合的な学習の時間で学んでいる環境についての学習に生かしていきます。



5年生は、午前中に広島市の平和記念資料館を見学して平和公園の慰霊碑を巡り、午後にマツダミュージアムの見学をしました。平和公園では慰霊碑巡りのガイドさんに案内をしていただき、被爆当時の様子に思いをはせ、平和について真剣に考えることが出来ました。吉舎小学校の全校児童で折った折り鶴を平和の子の像に捧げました。午後のマツダミュージアムでは、広島の自動車産業の歴史と最新技術への挑戦について学び、組み立て工場の様子を見学することが出来ました。

1～5年生、それぞれ本当に貴重な体験をすることができた社会見学でした。今回の体験をこれからの社会や総合的な学習の時間等に生かし、深めていきます。

6月9日火曜日、第2学年の国語の授業を参観し、吉舎小学校と吉舎中学校の全職員が合同で授業研究を行いました。講師に岡山大学の名誉教授、佐藤暁教授をお招きし、具体的に指導助言をしていただきました。教材は、「たんぽぽのちえ」という説明的な文章です。吉舎小学校は今年度から国語科を研究教科として授業研究を進めています。児童が協働的な学びの中で学び合っているか、教師の児童への対応が授業のねらいにせまるものとなっているか、児童の変容から見取りました。小中学校の教職員の授業力と学級経営力を向上させ、吉舎中学校区の児童生徒の表現する力の向上に向けて授業研究を生かしていきます。



2, 3年生 学級PTC

6月4日木曜日に第3学年の学級PTCが、6月5日金曜日には第2学年の学級PTCが行われました。保護者の皆様、ご参加ありがとうございました。

3年生は保護者の皆さんと児童と協力して、写真のような巨大な新聞紙ドームを作りました。2年生は吉舎図書館などを見学したり、買い物体験をしたりしました。

活動を通して、保護者と児童間の交流を深めることができました。ご協力ありがとうございました。



地域に愛着をもち、地域で活躍する人材を育成するキャリア教育推進事業

5年生 防災教室



6月5日金曜日、吉舎地域の防災士さんに協力いただき、5年生が体験活動の一環として防災教室を行いました。昭和47年水害の吉舎地域の被害状況を学んだり、心肺蘇生法やAEDの使用方法、段ボールベッドの組み立て等の練習をしたり等、防災士さんに指導していただきました。「いざという時には、自分の命を守る行動をしましょう。自分の命を守れば、まわりの人も助けることができます。そのために、日々の訓練が大切です。」と防災士さんに指導していただきました。

4年生 総合的な学習の時間

4年生は総合的な学習の時間で、「自然がいっぱい!吉舎っていいところ」という単元の学習をしています。

6月9日火曜日には国営備北丘陵公園に行き、公園の指導員さんに身近な自然の素晴らしさについて指導していただきました。公園の中にあるハスの葉が水をはじく構造について実感し、例えばヨーグルトの蓋の裏にハスの葉の構造の研究が生かされていることなどを学びました。「自分も研究をしてみたい」と感想をもつ児童もいました。(6月11日の中国新聞デジタルに記事が掲載されています。)

6月11日木曜日には、吉舎地域の吉崎さんを講師に迎え、吉舎のホタルの現状や保護活動について指導していただきました。実際にホタルを持ってきていただき、実物を観察することができました。

吉舎地域の方々の協力をいただきながら、体験活動を通じて吉舎のことを誇りに思う児童を育てていきます。



子ども未来プロジェクト(民生委員・児童委員さんとの学習)

6月12日金曜日、吉舎地域の民生委員・児童委員さんに来校していただき、6年生にゲストティーチャーとして指導していただきました。これは、「子ども未来プロジェクト」として、民生委員・児童委員の皆さんが地域の人々の支えとなって働いておられることについて指導をしていただくものです。

「民生委員さんは、何でも相談できて、いろいろな人と人をつなぐ地域の大切なパイプ役なんだと思いました。」と児童が感想を言っていました。民生委員・児童委員の皆様、ご指導ありがとうございました。



中国新聞に 掲載された作品

六月十一日掲載
雨ザザザ てるてるぼうず

二年 岩崎 夏実
よろしくね

6月から8月の主な行事予定

6月15日(月)
5年生 広島県児童生徒学習意識等調査
6月16日(火) 1、2年生まち探検
6月22日(月)
吉舎中学校 花植えボランティア活動
6月23日(火) みよし結芽人育成研修
13時30分一斉下校
6月24日(水) 授業参観日・PTA 教育講演会
(教育講演会に、ぜひご参加ください。)
6月29日(月) 耳鼻科検診
7月 6日(月) 民生委員・児童委員 懇談会

7月 7日(火) 吉舎中学校 花植えボランティア
吉舎小学校へ贈呈式
7月17日(金) 終業式
一斉下校 14時50分
7月22日(水) 5年生 野外活動(5年生登校日)
カヌー公園作木1(5年生下校15時30分)
8月 3日(月) 1学期個人懇談(あゆみ渡し)
8月 6日(木) 登校日

スクールカウンセラー来校日
(7月1日、7月8日、7月29日
いずれも水曜日午前中)
読み聞かせ朝会(りんくさん) 毎週水曜日

『体罰, セクシュアル・ハラスメント, パワー・ハラスメント・人権等』に関する相談窓口

性暴力, 体罰, いじめ, セクシャル・ハラスメント, パワー・ハラスメント相談窓口

担当者 森元 誠(校長)、小畑隆夫(教頭)、尾田達哉(生徒指導主事)、岸麻美(保健主事・養護教諭)

障害を理由とする差別の解消の推進に関する相談窓口

担当者 森元 誠(校長)、小畑隆夫(教頭)、尾田達哉(生徒指導主事)、岸麻美(保健主事・養護教諭)
山田実結(特別支援教育コーディネーター)

連絡先 電話(0824)43-2580 三次市立吉舎小学校

☆気になることがありましたら、いつでもご相談ください。

○スクールカウンセラーとの面談予約も受け付けています。

○なお、三次市教育委員会、広島県教育委員会等にも相談窓口があります。